

2018 年度

中国留学報告書

実習先：北京師範大学

実習期間：8月27日（月）～1月7日（月）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21017088
遠間あかり

目次

1	留学先及び実習期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	3
	4 - 1 留学のスケジュール	3
	4 - 2 留学の詳細	4
5	当初目的・目標への達成度	4
6	反省・課題	5
	謝辞	5

付録

	留学日誌	5
--	------	---

1 留学先及び実習期間

留学先：北京師範大学 漢語文化学院

留学期間：平成30年8月27日（月）～平成30年1月7日（月）

※帰国は1月7日（月）

2 留学先概要

(1)大学について

北京師範大学は教育系総合大学のトップ大学であり、北京大学、清華大学、中国人民大学とともに北京四大大学とされている。教育学の分野で活躍する人材を数多く輩出している。大学の規模は大きく、敷地内にある食堂の数も多い。またスポーツ施設や図書館などの施設が完備されている。留学生の受け入れ数が多いため中国の学生以外にも様々な国の学生と交流することが可能である。

(2)大学で行われている教育について

中国語の授業では言語、文化、習慣などの面から総合的に学ぶことができる。初めに行われるクラス分けテストによって個人の能力にあったクラスに振り分けられる。1クラスの人数は15人前後である。言語の授業はリスニング、リーディング、スピーキングに分かれていて1日に2コマずつ受け、文化の授業では書道を学んだ。

3 留学目的

今回の留学の目的は、中国語能力の向上と異文化交流であった。実際に中国で生きた中国語を聞くことによって中国語に耳を慣れさせることがリスニング力の向上につながると考えた。また単語の知識量を大幅に増やし、中国語にとって重要な発音をよりよいものにすることを目指した。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日（曜日）	午前	午後
8	27（月）		到着・入寮
	30（木）	クラス分けテスト	
	31（金）	留学生開会式	
9	3（月）	授業開始	
	8（土）	中日交流会	

	2 2 (土)	内モンゴル旅行	
1 1	1 (木)	中間テスト	
	2 (金)	中間テスト	
	1 2 (月)	江西修学旅行	
	1 3 (火)		
	1 4 (水)		
	1 5 (水)		
	1 6 (金)		
	1 7 (土)		
1 2	2 7 (木)		期末テスト
	2 8 (金)		
1	4 (金)	終業式	
	7 (月)	帰国	

4 - 2 留学の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) クラス分けテスト

それぞれの中国語能力にあったクラスに分かれるために行われた。

ii) 中日交流会

日本語学科の中国人学生とお互いに自己紹介や出し物を出し合い交流した。

iii) 内モンゴル旅行

二泊三日で内モンゴルを巡り、砂漠に行って馬やラクダに乗った。

iv) 江西修学旅行

江西省へ行きその地域の特色や文化を学んだ。

5 当初目的・目標への達成度

今回の研修の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i) 中国語能力の向上

実際に中国で生活の中、授業の中において集中的に中国語を学べたことで単語の知識量、リスニング力、発音の正確さ、いずれもみな日本で学んでいたときよりもはるかに向上したといえる。

ii)異文化交流

中国人学生やクラスメイトと交流することによって今まで知らなかった各国の多様な文化や歴史を知ることができ、それぞれの国の物の見方や考え方の違いにも気づくことができた。

6 反省・課題

反省としては積極性に欠けていたことが挙げられる。4か月という限られた短い期間の中、交流会で知り合えた中国人学生やクラスメイトに早い段階で積極的に話しかけられなかったことが悔やまれる。今後は間違えることを恐れずに積極的に中国語を学び、留学で培ったことを忘れずに中国についての知識を深めていきたい。

謝辞

今回、北京師範大学漢語文化学院にて熱心に指導をしてくださった先生方、現地で様々なサポートをしてくださった副班主任の黄さん、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学の中国派遣留学担当で留学の事前指導、現地でのサポート、帰国後の各種指導をしてくださった區先生、佐藤若菜先生、学務課の方々にも感謝申し上げます。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、有意義な留学生活が送れたことを、心から感謝いたします。

付録：留学日誌

9月22日
内モンゴル旅行
内容 ・ 2泊3日 ・ 1日目 乗馬をしてゲルに宿泊 ・ 2日目 砂漠へ行きラクダに乗って砂漠のアスレチックをした ・ 3日目 博物館へ行き内モンゴルの文化に触れた

移動の所感

本学生全員で参加した。北京師範大学に帰る道中で交通事故のため渋滞にあったが無事に大学に戻り内モンゴルの特色や文化を学ぶことができた。

11月1日～2日
中間テスト
担当 漢語文化学院の先生方
内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日 スピーキング、リーディング ・ 2日 リスニング

所感

どのようなテストか予想ができず緊張したが普段から予習・復習を行っていたら十分に解くことができる内容であった。

11月12日～17日
江西省修学旅行
漢語文化学院の先生方
内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目 寝台列車 ・ 2日目 陶器の博物館見学 ・ 3日目 陶器や絵皿の作品作り ・ 4日目 3日目と同様 ・ 5日目 三清山登山 ・ 6日目 中国で最も美しい村「婺源」を訪問

所感

江西省で有名な陶器をたくさん見ることができただけでなく実際に自分で作るという貴重な体験ができた。北京とはまた少し異なった文化や気候が味わえ、街の風景の違いも感じられた。

12月27日～28日
期末テスト
担当 漢語文化学院の先生方
内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目 スピーキング、リーディング ・ 2日目 リスニング

所感

テストの形式は中間テストとほとんど同じであったが内容は期末テストのほうが少しばかり難しく感じた。



